

國學院大學學術情報リポジトリ

2023年度 國學院大學大学院文学研究科と南開大学 外国語学院との交流記録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 國學院大學大学院文学研究科 公開日: 2024-06-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002000500

2023年度 國學院大學大学院文学研究科と南開大学外国語学院との交流記録

第9回 國學院大學・南開大学院生フォーラム

東アジア文化研究国際学術シンポジウム 報告書

日時

令和5(2023)年7月29日(土)

会場

國學院大學 渋谷キャンパス 6B13教室教室(総合学修館地下1階)
基調講演・特別講演・分科会1・2
6B11教室教室(総合学修館地下1階)
分科会3・4

主催

國學院大學 大学院 文学研究科

南開大学 外国語学院 東アジア文化研究センター

プログラム

2023年7月29日(土)

10:00～10:10 開会式

- ・開会の辞：佐藤長門教授(國學院大學)
- ・開会の辞：劉 雨珍教授(南開大学)

10:10～12:10 基調講演

- ・10:10～10:55 國學院大學大学院文学研究科・佐藤長門教授
禅林寺宗叡からみた初期密教修学
- ・10:55～11:40 南開大学外国語学院・劉 雨珍教授
『古語拾遺』校注の諸問題

11:40～12:10 特別講演

- ・11:40～12:10 山東大学文化遺産研究院 劉 海宇教授
日本に所蔵される中国古印に関する調査研究—岩手県立博物館藏品を中心として

13:20～17:30 院生学術フォーラム分科会1

- ・13:50～14:20 南開大学外国語学院 劉 斌氏
日本古代における修史館及び機能の転換—中日学者見解の相違に基づいて
- ・14:20～14:50 國學院大學大学院文学研究科 花畑佳奈氏

五月五日節にみえる菖蒲・薬玉の進上と下賜

- ・ 14:50～15:20 南開大学外国語学院 姜 洵氏
吉川英治『三国志』研究——人物像の再構築を中心に——
- 13:20～17:30 院生学術フォーラム分科会 2
- ・ 15:30～16:00 國學院大學大学院文学研究科 加藤嵩人氏
妖怪「牛鬼」表象の成立とその変遷
- ・ 16:00～16:30 南開大学外国語学院 周 瑞傑氏
到達不可能な願望——三島由紀夫『海と夕焼』における海の位置づけ
- ・ 16:30～17:00 南開大学外国語学院 李 雅琳氏
「満州」引揚げ体験を題材としたドラマに見る日本人像——1990年代以降の
日本ドラマから——
- ・ 17:00～17:30 南開大学外国語学院 張 亜茹氏
『三体』三部作における政治的メタファー——智子のイメージを中心に——
- 13:20～17:30 院生学術フォーラム分科会 3
- ・ 13:20～13:50 南開大学外国語学院 胡 曉暉氏
菅原道真の漢詩における許渾詩の影響——鴻臚贈答詩および寛平七年唱酬を
中心に——
- ・ 13:50～14:20 國學院大學大学院文学研究科 安西生世氏
日本における「鍾馗」の伝承と表象—図絵から神楽能まで—
- ・ 14:20～14:50 國學院大學大学院文学研究科 川田大晶氏
武州秩父郡三峰山における役行者伝の展開とその背景
- ・ 14:50～15:20 國學院大學大学院文学研究科 馮 天嬌氏
旱魃に対する陰陽道の対策—『文肝抄』をめぐって
- 13:20～17:30 院生学術フォーラム分科会 4
- ・ 15:30～16:00 國學院大學大学院文学研究科 近藤貞祐氏
棚田保全の一端を担う虫送りの行事の継承
- ・ 16:00～16:30 南開大学外国語学院 饒 建平氏
近世農業におけるパラダイム——三才思想を中心に——
- ・ 16:30～17:00 國學院大學大学院文学研究科 富田綾美氏
台湾南部台南地域で行われる關燈科儀の初歩的研究
- ・ 17:00～17:30 南開大学外国語学院 韓 濟蓬氏

日本語心理動詞の人称制限性

17:40～18:00 総括・閉会式

総括：石本道明（國學院大學大学院文学研究科）

総括：劉 雨珍教授（南開大学外国語学院東アジア文化研究センター）

閉会の辞：王新新教授（南開大学外国語学院東アジア文化研究センター）

閉会の辞：石川則夫（國學院大學文学研究科）

参加者数（國學院大學）

7月29日（土）58名（本学会場参加のみ）

発表者数（國學院大學・南開大学）

7月29日（土）基調講演2名・特別講演1名

院生学術フォーラム15名（國學院大學7名・南開大学8名）

- ・両校の使用言語は、文学研究科博士前期課程1年 富田 綾美のみ中国語、その他は日本語であった。

当日の様子

- ・今回は、大学院学生の発表時間を20分から30分と拡大し、発表毎に質疑応答・討論を深めることができた。
- ・南開大学の発表者は、日本留学中の大学院学生（令和5年度本学への交換留学生含む）であり、日本全国から本学に駆け付けた。
- ・南開大学の劉 雨珍教授が来日され、基調講演、院生学術フォーラム司会、総括において、熱意ある話を直接聞くことができたのが有意義であった。
- ・本学大学院学生の発表希望者は、昨年度よりも減少したものの、神道学・宗教学専攻、文学専攻、史学専攻と、多岐にわたる分野からの申し出であった。
- ・運営は、文学研究科国際学術交流委員が南開大学現地教員と、オンライン（今回はZoom形式）にて協同して実施した。令和6年度の南開大学における対面と遠隔方式併用の開催の可能性が開けた。
- ・大学院短期招聘研究中であった劉 海宇教授（山東大学文化遺産研究院）の特別講演も拝聴することができた。

國學院大學参加教員

國學院大學側参加教員

國學院大學副学長、大学院担当理事、文学研究科教授 石川則夫

國學院大學大学院委員長・文学研究科教授 佐藤長門

國學院大學大学院代表幹事・文学研究科教授 石本道明
國學院大學大学院文学研究科教授 大石泰夫
國學院大學大学院文学研究科教授 遠藤潤
國學院大學大学院文学研究科教授 松本久史
國學院大學大学院文学研究科教授 飯倉義之
國學院大學大学院文学研究科教授 伊藤龍平
國學院大學大学院文学研究科准教授 服部比呂美
國學院大學大学院文学研究科教授 樋口秀実
國學院大學文学部准教授 荒木優也
國學院大學文学部准教授 大楽和正
國學院大學大学院文学研究科客員教授、南開大学外国語学院客員教授
小川直之
創価大学学士課程教育機構准教授 鈴木道代
國學院大學大学院短期招聘研究員、山東大学文化遺産研究院教授 劉海宇

南開大学側参加教員

南開大学外国語学院東アジア文化研究センター教授 劉雨珍
南開大学外国語学院東アジア文化研究センター教授 王新新
南開大学外国語学院東アジア文化研究センター副教授 蔣雲斗
南開大学外国語学院東アジア文化研究センター副教授 于君

集合写真



当日の様子



國學院大學 佐藤長門教授 (基調講演)




國學院大學文学研究科 富田 綾美氏 (分科会4 発表)

開催ポスター

第9回

令和5年7月29日(土)

10:00~18:00



発表者集合：国學院大学 渋谷キャンパス
 主催 国學院大学文学研究科 共催 国開大学 外国語学院東アジア文化センター

東アジア文化研究国際シンポジウム

国學院大学・南開大学院生フォーラム

10:00~11:40 開会式・基調講演 (6B13教室)	
<ul style="list-style-type: none"> ・国學院大学大学院文学研究科 佐藤 真門教授 禅林寺宗取がらみ初期密教哲学 ・南開大学外国語学院 劉 雨珍教授 『古蹟拾遺』校注の問題 	
11:40~12:10 特別講演 (6B13教室)	
<ul style="list-style-type: none"> ・山東大学文化遺産研究院 劉 海宇教授 日本に所蔵される中国古印に関する調査研究-岩手県立博物館藏品を中心として- 	
12:10~13:20 昼食	
13:20~17:30 分科会 (発表30分/名)	
<p style="text-align: center;">院生学術フォーラム分科会1 (6B13教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南開大学外国語学院 劉 斌氏 日本古代における修定儀及び儀軌の転換 - 中日字書見解の相違に基づいて ・南開大学外国語学院 胡 曉輝氏 常楽通真の真跡における評語の影響 - 臨海書院及び寛平七年唱題を中心に- ・南開大学外国語学院 姜 湧氏 三川英治「三國志」研究 - 人物像の再構築を中心に- 	<p style="text-align: center;">院生学術フォーラム分科会2 (6B11教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国學院大学大学院文学研究科 花畑 佳奈氏 五月五日節にみる草薙・菟玉の述上と下賜 ・国學院大学大学院文学研究科 安西 生世氏 日本における『雑記』の伝承と変遷 - 国端から伊勢島まで- ・国學院大学大学院文学研究科 川田 大晶氏 貴州松文碑三塔山における後行書体の展開とその背景 - 都生山字石との関係論をめぐって- ・国學院大学大学院文学研究科 馮 天嬌氏 早稲に対する除穢儀の対照-文研抄をめぐって-
15:20~15:30 休憩	
<ul style="list-style-type: none"> ・国學院大学大学院文学研究科 加藤 滯人氏 妖怪「牛鬼」表巻の成立とその変遷 ・南開大学外国語学院 周 瑞傑氏 劉謙不可逆の願望 - 三島由紀夫「溝と夕鏡」における場の位置づけ- ・南開大学外国語学院 李 雅琳氏 「廣州」引揚げ体験を題材としたドラマに見る日本人像 - 1990年代以降の日本ドラマから- ・南開大学外国語学院 張 翌昶氏 『三体』三部作における政治的メタファー - 管子のイメージを中心に- 	<ul style="list-style-type: none"> ・国學院大学大学院文学研究科 近藤 貞祐氏 櫻田保全の一徳をめぐり由緒別行事の継承 ・南開大学外国語学院 饒 謙平氏 近世東京における「ラザラム」-三才思想を中心に- ・国學院大学大学院文学研究科 富田 健美氏 台湾南部台東地域で行われる開成科儀の初歩的研究 ・南開大学外国語学院 饒 謙平氏 日本思想運動の人物劇景性
17:30~17:40 休憩	
17:40~18:00 総括・閉会式 (6B13教室)	

ご興味の方は、以下の申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/4jrvnAU3sT>

《問い合わせ》
 国學院大学大学院事務課
 電話:03-5466-0142 / E-mail: daigakuin-j@kokugakuin.ac.jp

もっと日本を。もっと世界へ。

 国學院大学

『東アジア文化研究』投稿規定

第一条 『東アジア文化研究』（以下、本誌とする）は、東アジアの人文諸科学の普及を計り、深くこの学問を研究して、その成果を公表する場として刊行するものとする。

第二条 本誌は、國學院大學、南開大学の教員および学生、またその他編集委員会が認めた者の研究業績を取り上げ、これを紹介することを目的とする。

第三条 投稿論文は、原則として日本語及び中国語で作成すること。なお縦書き・横書きは問わない。

第四条 投稿論文は、未発表のものでかつ内容がオリジナルなものに限る。

第五条 投稿論文に掲載する図版および写真等は、著作者および所有者の許諾を得たものを使用すること。

第六条 投稿論文は、次の5点をそろえて第一条の送付先に投稿すること。

- 1、原稿 日本語16,000字以内、中国語12,000字以内。
- 2、英文タイトル
- 3、要旨 日本語500字程度、中国語300字程度
- 4、原稿データを保存した記憶媒体（CD-R、USB等）
- 5、キーワード（3～5点）

第七条 本誌の編集は、南開大学東アジア文化研究センター「東アジア文化研究」編集委員会が行い、当委員会は國學院大學大学院文学研究科、ならびに南開大学外国語学院の専任教員によって構成する。なお、編集委員の判断によって、他の者を委員に加えることができる。

第八条 投稿論文は、編集委員会が査読を行い、採否を決定する。なお、査読については、編集委員会が他の専門研究者に依頼することができるものとする。また、掲載を決定した原稿については、必要に応じて補筆、修正を依頼することがある。

第九条 投稿論文が本誌に掲載された場合、本誌5冊を進呈する。

第一〇条 本誌に掲載された著作物について、著作権は原則として著者本人に帰属する。但し、著作権のうち複製権・公衆送信権について、著者は、あらかじめその行使の権限を許諾することによって、國學院大學大学院文学研究科および南開大学外国語学院に委ねるものとする。なお、機関リポジト

りにおける、論文の公開については、國學院大學大学院文学研究科にゆだねるものとする。

第一一条 投稿論文の送付先は次の通りとする。

日本 國學院大學大学院文学研究科

〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目10-28

中国 南開大学外国語学院東亜文化研究中心

〒300071 中国天津市南開区衛津路94号

附記 1、本規程は平成27年7月1日より施行する。

2、本規程の改定は、南開大学東アジア文化研究センター「東アジア文化研究」編集委員会の決定において行う。

執筆者紹介

小川 直之	國學院大學大学院客員教授
呉 艶	南開大学外国語学院教授
蔣 雲 斗	南開大学外国語学院副教授
周 維 維	南開大学外国語学院博士後期課程
胡 曉 暉	南開大学外国語学院博士後期課程
劉 嘉 遠	南開大学外国語学院博士後期課程
郭 偉 京	南開大学外国語学院博士後期課程
邵 若 晨	南開大学外国語学院博士後期課程
張 恬	南開大学外国語学院博士前期課程
茅 桂 英	國學院大學大学院文学研究科博士後期課程

顧問

辰巳 正明	南開大学外国語学院客員教授	國學院大學名誉教授
王 曉 平	天津師範大学文学院教授	
小川 直之	南開大学外国語学院客員教授	國學院大學名誉教授

編集委員

劉 雨 珍	南開大学外国語学院教授
韓 立 紅	南開大学外国語学院教授
王 新 新	南開大学外国語学院教授
王 凱	南開大学外国語学院副教授
蔣 雲 斗	南開大学外国語学院副教授
大石 泰夫	國學院大學教授

(本号編集は劉雨珍、大石泰夫が主担当を務めた)

2024 (令和6) 年 2 月 17 日 印刷

2024 (令和6) 年 2 月 28 日 発行

東アジア文化研究 (东亚文化研究) 第10号

編集 南開大学外国語学院東アジア文化研究センター

「東アジア文化研究」編集委員会

発行者 國學院大學大学院文学研究科

印刷所 株式会社 白峰社
